



静岡県地方版  
第356号  
2021-8-15

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
静岡県島田市伊太  
1301-18 早崎方  
TEL・FAX  
0547(36)4014

私たちの  
運動の基本

## 「五輪は中止」の審判下る

県本部理事 加藤 宏司

7月4日投票の東京都議選で五輪中止を正面から掲げた日本共産党と「中止か延期」を主張した立憲民主党が前進したことは五輪をこのまま開催すべきではないという民意の表れでした。日本共産党は、現有18議席から19議席に前進する都議選では3連勝という大きな勝利を勝ち取りました。立憲民主党も7議席増の15議席を確保。自公は過半数を目標としましたが、自民党は15の区で空白を生むなど33議席にとどまり、公明の23議席を合わせても過半数に届きませんでした。都民ファーストは31議席に激減しました。

この結果をもたらしたのは、コロナ対策で五輪開催を最優先し緊急事態宣言等の発令日・解除日の一貫性のなさ、大きく遅れている検査の抜本的な拡充、ワクチン接種に関するドタバタ、医療機関への減収補てん、困窮業

ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために

一、治安維持法体制の復活に反対する

一、国は戦前の治安維持法が人道に反する悪法であったことを認めること

一、国は治安維持法の犠牲者に謝罪と補償をおこなうこと

者への十分な補償や生活支援など政府の責任のなさが原因です。

投票結果が示しているのは、菅内閣の強権体質に対する批判や自民党の「政治とカネ」の問題も強く反映した結果であり、何事も解明しない政府への怒りです。

総選挙に向け都議選は明るい展望を示し、特に野党共闘が重要な成果を上げました。

日本共産党が立憲民主党や無党派の幅広い市民などから支援を受けた5選挙区（文京区、豊島区、北区、日野市、北多摩4区）での勝利、特に文京区と日野市での勝利はベストでした。日本共産党が支援・推薦した立憲民主党などの候補が7選挙区で勝利しました。野党の協力は相互に当選を勝ち取り自民党を追いつめました。この成果を求る総選挙につなげることが国政を変える大きな力になることを証明しました。

市民と野党の共闘を成功させて、政権交代、野党連合政権の樹立に向けて奮闘しましょう。

（かとう ひろし）

### 第十二回県本部理事会を開催

8月21日に開催する県本部大会への議案確認などを中心にした第12回県本部理事会が8月10日、静岡国労会館において県本部理事・監査14人の参加のもとに開催されました。

最初に江川会長が、新型コロナウイルス感染症が猛威をふるい医療崩壊がはじまりつつある中で菅首相がオリンピック開催を強行した問題、広島・長崎での原水爆禁止集会で核兵器禁止条約に参加表明しない問題を指摘、また同盟東京都本部が都議選に立候補した日本共産党の候補者全員を同盟会員に迎えたこととは今後の信頼関係の上でも大変嬉しいことと述べ、「かつての侵略戦争に命懸けでたたかっていた多くの人たちに敬意の念を抱かざるを得ません。当時のことを思い浮かべるならば、少しでも今、国賠同盟に参加できることを誇りに思います。今度の総選挙で市民と野党の統一によって連合政権の実現めざして共にならばりましょう」と開会あいさつ。これに続いて山田副会長が情勢報告、早崎事務局長が県本部大会への提出議案および当面の課題について報告しました。

情勢報告では、1、新型コロナウイルス対策とワクチン接種について 2、自衛を求めつつ五輪を強行した問題 3、県内情勢 4、国際情勢 5、市民と野党の共闘の前進について語られました。

新型コロナウイルス問題では、①酒類販売業者への「取引停止」要請を批判を受けて撤回 ②「ワクチン接種」でも菅政権の迷走が自治体に混乱をもたらしている ③「コロナ対策」予算

が不十分で使い勝手が悪い ④「緊急事態宣言」が6都府県に拡大 ⑤政府の感染者の原則自宅療養の方針に批判が続出といった点が語られました。

五輪強行の問題では、菅首相が五輪開催と感染リスクの関係を否定し「人流は減少傾向にある」など楽観論を振りまく中で感染が急拡大していること、厚労省の専門家組織「アドバイザリーボード」が「危機感を行政と市民が共有できていないことが最大の問題」と指摘していることを示しました。

県内情勢では、熱海の土石流問題で起点となった盛土問題の究明や被災住民の生活支援の課題が残されていること、また市民運動として「汚染水を海に流すな!」と静岡の用宗海岸で福島に連帯・海の日行動がおこなわれたこと、浜松では「家庭ごみ有料化はやめて」と宣伝・署名活動が取り組まれていること、焼津市で補聴器助成制度が長泉町、磐田市に次いでスタートしたことが語られました。

国際問題では、原水爆禁止世界大会が開催され「禁止条約を拒み続ける政権を総選挙で変えよう」との呼びかけがされたことなどが述べられました。また、ミャンマーでの国軍の弾圧による避難民に対して国際社会の人道支援が急務となっています。

野党の共闘では、野党4党首会談で臨時国会召集要求で一致。また、横浜市長選(8/22投票)では

### 私と国賠同盟

静岡支部 白鳥寛一

伊藤千尋氏の「凛としたアジア」(新日本出版社)を読む機会があり、内容を伝えたくて書きました。韓国・ベトナム・フィリピン・スリランカを訪問取材した内容です。

(韓国)「真実を知らせる国民の新聞」ハンギョレの歴史、歴代の大統領、光州事件の取材、ベトナム戦争で行った韓国軍の残虐行為。

(ベトナム) 30年に及ぶ民族独立闘争、パリ和平会談に出席したベトナム代表女性へのインタビュー、日本の連帯行動、横井久美子さんの活躍。

(フィリピン) 海軍・空軍の米軍基地を返還させ、その跡地に工業・商業地を作る、原子力発電所を一度も使わずに廃炉にし、地熱発電を主体にした自然エネルギーで自国の電力をまかなう、ほとんどが三菱重工のプラント。日本でも、原発20基分の地熱発電が出来る条件がある。(日本政府系研究機関)、原発ありきで日本国民を欺く日本政府。

(スリランカ) 世界の仏教の中心地、戦後日本復興の恩人、安倍政権の支援は軍事が主体医療費、教育費が無料など、歴史認識を新たにしてくれると思いました。

(しらとり かんいち)

市民と野党が共闘、元横浜市立大教授の山中竹春氏の勝利にむけてのとりくみが進んでいることなどが示されました。

### 県本部大会の議案と日程などを確認

提案された大会議案や日程、役員体制などを検討し確認しました。

当面する課題では、政治変革を求める現在の情勢に応えられる同盟づくりを力尽くする必要があります。県同盟は毎月前進を続けていますが、目標として掲げている500人会員の早期実現のためには、すべての支部でのとりくみが欠かせません。中部支部では、会員拡大を促進しながら支部分割の計画をすすめています。「治安維持法と現代」誌などを使った学習で同盟活動の意義、必要性をつかみながら活動を進めましょう。新たに集約が始まっている国会請願署名も全会員のとりくみにしていきましょう。

### 県本部大会の記念講演は藤田廣登氏

劇映画「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯の原作者である藤田廣登氏に昨年につづき講演していただきます。

若い世代にも治安維持法や国賠同盟の運動を知らせていくためにもこの映画を力にしていきましょう。

会員拡大と国会請願署名到達

2021・8・10現在

| 支部名 | 会員拡大 |      |      |      |        | 国会請願署名 |      |    |      |       |      |     |      |
|-----|------|------|------|------|--------|--------|------|----|------|-------|------|-----|------|
|     | 目標   | 6月到達 | 増減   | 現在到達 | うち夫婦会員 | 団体目標   | 6月到達 | 増分 | 現在到達 | 個人目標  | 6月到達 | 増分  | 現在到達 |
| 伊豆  | 30   | 22   |      | 22   | 6      | 50     | 0    |    | 0    | 350   | 0    |     | 0    |
| 沼駿  | 60   | 53   |      | 53   | 12     | 60     | 0    |    | 0    | 800   | 0    |     | 0    |
| 岳南  | 30   | 20   |      | 20   | 6      | 40     | 0    |    | 0    | 350   | 0    |     | 0    |
| 清水  | 50   | 37   | -1   | 36   | 12     | 60     | 0    |    | 0    | 1,100 | 0    |     | 0    |
| 静岡  | 50   | 37   | -1   | 36   | 2      | 80     | 0    | +2 | 2    | 500   | 0    | +10 | 10   |
| 中部  | 200  | 200  | +3   | 203  | 42     | 100    | 4    |    | 4    | 800   | 30   | +25 | 55   |
| 西部  | 80   | 60   | +1   | 61   | 2      | 80     | 0    | +1 | 1    | 750   | 0    | +10 | 10   |
| 県本部 | -    | -    |      | -    |        | 30     | 1    |    | 1    | 350   | 0    |     | 0    |
| 合計  | 500  | 429  | +4-2 | 431  | 82     | 500    | 5    | +3 | 8    | 5,000 | 30   | +45 | 75   |

しずおか同盟文芸

※※ 短歌 ※※

広島に 原爆の日が 訪れる  
被爆ピアノよ 世界に響け

(76年目の8月被爆ピアノコンサートを開催)

人命を 救う苦悩の 何十年  
KMバイオ レプリコン成る

(赤畑渉代表の富士ワイルム製高性能ワクチン)

コロナ禍で 孵りしつばめら 巣で暮らす  
幼子は ひそかに 「カア」と名付けり

若き日の青空 スクラムなびく風  
みんなと歌った しあわせの歌

静岡 松浦美智世

編集後記

▽この政権で本当に国民の命は守られるのか。デルタ株によるコロナ感染の急拡大で東京の医療は崩壊の瀬戸際です。重傷者以外は原則自宅療養などとした政府方針は、自宅で療養中に亡くなる方も出る中で修正を余儀なくされました。

▽五輪の陰で医療体制づくりをおろそかにしてきた結果です。専門家の声も聴かず、自分の思惑だけで事をすすめる菅政権に国民の命を託すことはできません。政権交代を今こそ。 S・H





静岡県地方版  
臨時号  
2021-8-12

治安維持法犠牲者  
国家賠償要求同盟  
〒427-0034  
島田市伊太 1301-18  
早崎方  
TEL 0547(36)4014  
eメール：  
haya010203@  
tokai.or.jp

### 第38回静岡県本部大会のお知らせ

日時：八月二十一日（土）午後一時～四時

（第一部：記念講演 第二部：大会）

会場：清水民商会館

### 第38回静岡県本部大会活動報告・運動方針（案）

2021・8・10

治安維持法同盟静岡県本部第12回理事会

#### I、はじめに

前回大会（20年8月22日）以後、政治情勢は大きく変化しました。長期政権のもと付度政治が横行し国民的批判が高まる中で安倍首相は体調を理由に退陣し、安倍政権の番頭役だった菅官房長官が政権を引き継ぎ首相となりました。しかし、安倍政治の

継承を謳って政権についた菅首相は、国民の声に背を向け強権政治を繰り広げています。新型コロナウイルスの感染拡大が国民生活にさまざまな問題をひきおこしているにもかかわらず、東京五輪開催を強行する一方で医療体制づくりを怠り、国民の不安を払拭する政府としての責任を果たしていません。

コロナ対策でも無為無策で国民の命をないがしろにする菅政権をこれ以上継続させることは許されません。「さらに行動する同盟」のスローガンのもと県同盟は情勢に応えられる同盟づくりをめざし、500人会員の早期実現とさらなる前進をはかり政治変革の一翼として必要な役割を発揮する必要があります。このようなもとで開かれる今回の大会の任務は次のようなものとなります。

- ① コロナ禍で政治や社会のあり方が問われるもとで国賠同盟の運動の役割を明らかにする。とりわけ、政治の焦点となる来るべき総選挙での勝利の展望をつかむこと。
- ② 前大会からの活動の教訓をくみ出し、次期大会までの運動方針を打ち出すこと。
- ③ 県本部役員を選出すること、です。

#### II、情勢の特徴

菅自公政権は、「国民の命を守ることが第一」と欺瞞的に掲げながら、実際はコロナ感染が急拡大するもとで、さらに感染を拡大することになる五輪開催を強行し、国民の不安を広げています。野党が要求している臨時国会の開催も拒否し、国民の一致した力

でコロナ感染に対処する姿勢を示さず、国民の自粛にたよる対策しか打ち出せていません。唯一の頼りとするワクチン接種も感染の拡大に追いついていません。共産党などが一貫して主張しているように徹底したPCR検査、医療体制の強化、自粛要請にこたえられる補償が必要です。

国際問題では、アメリカの大統領が共和党のトランプから民主党のバイデンに移行、アメリカ第一で国際協調を次々と離反する路線から改めて国際強調路線に回帰しています。しかし米中間での覇権争いが一段と強まるも、中国は力の政策を強めていまます。中国が推し進める「香港国家安全維持法」は人権、民主主義にかかわる重大な問題です。コロナ禍のもと世界が一致して対応しなければならぬ時に大きな障害をもたらしています。

その一方で、核廃絶を求める運動では核保有大国から主役が交代、核兵器禁止条約批准国が50カ国以上になり、本年一月に発効、批准国は引き続き広がっています。しかし、唯一の被爆国である日本政府が、アメリカの「核抑止力」のもとにありながら、核保有国と非保有国の「橋渡し」などという欺瞞で核兵器禁止条約には署名しないと明言するも、禁止条約に署名する政府をつくるために力を尽す必要があります。

### III、活動報告

#### 1、国会請願署名運動

静岡県本部では、毎月の理事会で、団体署名及び個人署名について集約してきました。今年の国会請願行動は、コロナ感染拡大

で東京への集中が困難な中で首都圏を中心に5月12日にとりくまれました。20年分として県本部が5月末までに最終的にまとめた署名は団体署名170、個人署名2826で団体署名、個人署名とも目標達成には至らず、昨年到達も下回る状況で終わっていますが、新たな構えで6月より新たに集計を始めています。署名集約で念願の団体500、個人5000を今度こそ実現しましょう。

国会請願署名の到達状況 2021・5・31現在

| 支部名 | 団体署名 |       |     |        | 個人署名 |       |      |        |
|-----|------|-------|-----|--------|------|-------|------|--------|
|     | 目標   | 前回は到達 | 到達数 | 前回は到達差 | 目標   | 前回は到達 | 到達数  | 前回は到達差 |
| 伊豆  | 50   | 5     | 15  | 10     | 350  | 107   | 50   | -57    |
| 沼駿  | 60   | 35    | 21  | -14    | 800  | 487   | 431  | -56    |
| 岳南  | 40   | 16    | 22  | 6      | 350  | 108   | 152  | 44     |
| 清水  | 60   | 17    | 27  | 10     | 1100 | 817   | 1018 | 201    |
| 静岡  | 80   | 24    | 19  | -5     | 500  | 123   | 450  | 327    |
| 中部  | 100  | 59    | 38  | -21    | 800  | 406   | 342  | -64    |
| 西部  | 80   | 23    | 15  | -8     | 750  | 579   | 192  | -387   |
| 県本部 | 30   | 19    | 13  | -6     | 350  | 441   | 191  | -250   |
| 合計  | 500  | 198   | 170 | -28    | 5000 | 3068  | 2826 | -242   |

#### 2、組織拡大のとりくみ

この間の会員拡大としては、毎月前進をはかってきました。とりわけ中部支部が引きつづき県同盟の中で牽引的役割を發揮してきています。中部支部では、毎月の学習も月に毎月二、三回の会員拡大の統一行動をもち34人増で支部が掲げた次期支部大会までの目標200人会員を突破して前進をはかっており、本年十一月には二つの支部に分割する計画が進んでいます。前進がはかられているところでは、支部の役員体制の確立と支部委員会などを定期的にもち、会員拡大などの計画を決め意識的に追求していることです。また、『治安維持法と現代』誌などを使った学習会を系統的にすすめて、国賠同盟の使命や役割などをつかみながら活動にとりくんでいることです。

#### 前大会後の会員変動

| 年月      | 県合計   |     |
|---------|-------|-----|
|         | 増減    | 現数  |
| 20・8月度  | +7-1  | 389 |
| 20・9月度  | +7-5  | 391 |
| 20・10月度 | +7-2  | 396 |
| 20・11月度 | +10-4 | 402 |
| 20・12月度 | +4-1  | 405 |
| 21・1月度  | +6-4  | 407 |
| 21・2月度  | +8-2  | 413 |
| 21・3月度  | +11-1 | 423 |
| 21・4月度  | +3-2  | 424 |
| 21・5月度  | +4-1  | 427 |
| 21・6月度  | +4-2  | 429 |
| 21・7月度  | +3-2  | 430 |
| 500人目標  |       | 500 |
| 目標残     |       | 70  |

#### 3、中央・静岡の解放運動無名戦士合葬追悼会

・例年、国民救援会の呼びかけで日本共産党、県評、新婦人、県商連、生健会、平和委員会などの団体とも共同して実行委員会

をつくりとりくんでいます。静岡県本部では、静岡県本部の解放運動戦士合葬追悼会は昨年も行われず、10/7に解放戦士の碑の清掃のみを行いました。追悼会は本年に合わせて行うことにしています。

・中央の「第74回解放運動無名戦士合葬追悼会」は、新型コロナウイルスの感染が広がるもとで遺族も参加した式典・墓前祭は中止し、3月25日に東京の青山霊園の無名戦士墓に故人の名前などを刻んだ銅板が納められました。静岡県は17名が合葬。国賠同盟関係では、板垣和子氏、小林保氏、篠崎仁次氏、西崎清子氏の4人が合葬されました。

#### 4、東海ブロック関係会議

コロナ禍のもと昨年、静岡で計画されていた東海ブロック交流会議が中止になる中で東海ブロック4県の役員交流会を名古屋で計画したものの感染拡大がすすむもとでこれも中止となり、3月31日に4県の会長・事務局長会議を静岡で開催し活動の交流をはかりました。

#### 5、歴史探訪ツアー

国賠同盟清水支部と花井の会の共催で毎年のようにとりくまれてきた「歴史探訪ツアー」は、コロナ感染のもと、今期はとりくみができませんでした。

#### 6、全国女性交流集会と女性部活動

・昨年11月に開催予定だった第31回全国女性交流集会はコロナ

ナの影響で中止になりました。本年は開催する方向で準備がすすんでいます。

・昨年、コロナの影響で延期になっていた静岡県母親大会は、全体集会を7/4浜北会場と結んだオンライン視聴会で開催。東京新聞社会部記者の望月衣塑子氏の記念講演を視聴するとともに16地域で分科会をもち参加者を広げました。

7、中間地方選や知事選のとりくみ

・県都静岡市で野党共闘を推進する日本共産党議員が改選3を4にして議案提案権を再確立。この一年間で国賠会員議員は、議員で入会者が四人、会員で議員になった方が2人、会員で議員を下りた方が一人で差し引き五人増えて34人になっています。

・リニア問題が重要な争点となった県知事選では、自主支援した現職の川勝平太知事が自民党推薦の候補を大差で破って4選を果たしました。

8、財政問題について

・会費は同盟活動の根幹です。この間、会費納入が、支部の財政係の配置などにより、会員訪問をすすめるなど支部がとりまとめるとりくみが強まっています。会員と連絡をとりあい状況をつかみ交流をはかる活動は同盟運動の意識を高めていく上でも重要です。

5、500人の県同盟実現と支部活動の改善

・高齢で亡くなられる会員もいますが、全国大会で掲げた「さらに行動する同盟」の呼びかけに応え、年内に500人会員の実現をはかるとともに、次期県本部大会に向けてさらなる高い峰(550人)をめざします。

・このためにDVD「種まく人びと」の活用とともに映画「わが青春つきるとも」の製作・上映のとりくみを力にして、広く国賠同盟の組織と運動を知らせます。

・地域に根を張る同盟活動として発展していくために支部の役員体制の確立強化が不可欠です。3人以上で支部委員会を確立し、日常的な活動の検討と学習会などを計画し、会員の交流をはかります。

・県版「不屈」の編集・発行体制を強化します。配布体制もできるだけ支部単位でできるよう改善しましょう。

・同盟会費納入は会員の資格にかかわることと位置づけて全ての会員が自主的に会費納入に努力します。

・地域の他団体と協力・共同をつよめ、社会的役割を果たします。

6、映画「わが青春つきるとも」の製作・上映のとりくみ

・「わが青春つきるとも」伊藤千代子の生涯」映画企画を支援するとりくみ…上映債権購入(製作支援)に積極的に協力します。  
・独自に作成した、1枚1000円の映画製作・上映協力券の普及をはかりながら全支部での上映開催をめざして7口以上の債券購入をすすめます。

IV、活動方針

1、総選挙勝利のとりくみ

来るべき総選挙は、今後の日本の政治を大きく左右する一大政治戦です。国賠同盟が掲げてきた要求実現の上でも野党連合政権を生み出すことが決定的に重要で、その成功に力を尽します。

2、請願署名と国会請願のとりくみ強化

国賠署名運動は最重要課題です。目標5、500筆(団体500、個人5000)を掲げ、各団体の支部や班段階まで要請を広げるとともに、全会員のとりくみとして、この目標達成に力を尽します。

3、地方議会への陳情・請願活動

全国の地方自治体では「治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を求め」意見書採択または趣旨採択が43道府県、407議会で行われています。静岡県ではまだ一カ所も要請・採択の実績がありません。地方議員と協力して、現状を打開します。

4、レッド・ページ、戦後補償闘争との連帯

治安維持法犠牲者と同様に日本国憲法の基本原則に反する「従軍慰安婦」など戦後補償、レッド・ページ犠牲者の補償運動を諸団体との共同で推進します。レッド・ページ反対全国連絡センターがとりくんでいる映画「レッド・ページ(仮題)」製作と普及の運動に積極的に協力します。

・国賠同盟として独自の推進をはかりつつ、他団体・個人とも協力し合う製作・上映実行委員会などのとりくみを追求します。

7、女性部の活動

・コロナ禍のもと、昨年中止になった全国女性交流集会在今年開催する方向で準備がすすんでいます。女性部活動推進の上でも積極的に応えていきます。全国の母親大会、静岡県の母親大会などにも開催要領が明確になり次第、積極的に対応していきます。

・夫婦会員の拡大のとりくみなど女性会員の拡大をはかりながら女性部の活動を強めます。

・ジェンダー問題の視点からも「伊藤千代子の生涯」の映画を女性部のとりくみに位置付けます。

8、東海ブロック交流会議

・昨年につき東海ブロック交流会集会はコロナ感染拡大で開催する見通しは立っていません。コロナの感染状況も見ながら日程がはかられますので、確定次第、積極的に応えていきます。

9、組織を支える財政の確立

・年会費の100%納入と年末募金(一口1000円の活動強化募金)に積極的にとりくみます。  
・4/1現勢を基準にした会費納入目標を明確にして県本部への100%上納をはかるとともに、25%の支部還元措置をとる

ことで支部財政の確立に役立っています。

・季刊『治安維持法と現代』誌、「全国女性交流集会報告集」、中央発行の書籍やパンフ、DVDなどの普及に努め、財政活動の一助とします。

9 その他のとりくみ

・治安維持法犠牲者の遺族や戦争体験の語り継ぎを重視し、「平和のための戦争展」を全県規模に広げるために努力します。

・8・15終戦記念日の全国統一宣伝活動に積極的にとりくみます。

・治安維持法犠牲者、日傘争議などの掘り起しと顕彰のとりくみをすすめます。

V、むすび

コロナ禍のもと活動にさまざまな制約がかかっていますが、国民の命や暮らしをヨソに自らの保身のために野党や国民の強い声にも耳をかさず臨時国会もひらかずに逃げ回る菅政権をこのまま放置するわけにはいきません。新たな政治情勢が進展するも、来たるべき総選挙が野党連合政権への道を切り開き、日本の進路を大きく転換する政治戦となります。200名の治安維持法犠牲者で創めた「再び戦争と暗黒政治を許すな」の闘いの種は、全国で国民の知恵と力を吸収して芽生え、成長しつつあります。静岡県同盟の500人会員を早期に実現し、次期全国大会までに全国2万人会員をめざすとりにくみに積極的に貢献し、政治の転換をはかっていこうではありませんか。

### 《大会参加の諸連絡》

1、大会は、支部からの選出による代議員と評議員によって構成しますが、規準は次のようにします。

(代議員は各支部より15人に1人―端数は切上げ―で選出します。評議員は、代議員にならなかった県本部役員です。)

2 分担金は、一会員当り一五〇円とし、支部としてまとめて納入します。

3、大会当日は、開場受付が12時半、開会は13時です。  
開会前に、大会分担金を納入してください。

☆受付で往復交通費(新幹線料金は除く)を支給袋に記入して提出してください。休憩時間に支給します。

☆コロナ感染対策のためマスクを着用して下さい。